

あいさつ

砂川市長 善岡 雅文



新年あけましておめでとございます。市民の皆様におかれましては、清々しい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の影響が続き、2度にわたる緊急事態措置発出やまん延防止等重点措置など、北海道においても感染拡大の波が繰り返されました。長引く行動の自粛などによりさまざまな制約が求められる状況となりましたが、市内においては感染が広がることはなく、市民の皆様には、感染防止対策にご尽力いただいたことに改めて感謝申し上げます。

このような中、医療機関の協力の下、5月に新型コロナウイルスワクチンの集団接種を高齢者から順次進め、9月からは個人病院での接種に移行するなど接種体制を確保し、市民のコロナワクチン2回目接種率は対象者の89%を超える状況となりました。

また、感染防止のための外出自粛などにより消費の低迷が続き、市内事業者が大きな影響を受けたことから、市独自の緊急経済対策

として「中小企業特別支援」、「中小企業緊急事態措置協力支援」、「飲食業等雇用継続支援」などの支援策を実施してきたところであります。

これまで整備を進めてきた市役所新庁舎は、市民の安全・安心を支える防災拠点、市民が利用しやすい環境に優しい庁舎として5月に開庁式を迎えたところであり、駅前地区では、「まちの顔」となる新たな拠点施設の整備について、市民ワークショップによる意見を取り入れながら建物の概要を定める基本設計を進め、まちなかの賑わい創出に向けて取り組んでおります。

令和3年度を初年度とした「砂川市第7期総合計画」では、「自然に笑顔があふれる未来をひらくまち」を目指す都市像に掲げ、愛着を持てるまちづくりを進めております。

さらに、パソコン・スマートフォンを用いた新しいサービスやシステムの普及に伴い、マイナンバーカードをはじめ、デジタル技術を活用した市民サービスの向上や効率的な行政運営に努めてまいります。

新型コロナウイルス感染症については、新たな変異株が出現し予断を許さない状況ではありますが、感染を予防しながら日常生活を送る「ウィズコロナ」そして「アフターコロナ」の社会を見据えて、コロナワクチン3回目接種など市民の皆様が安心して過ごすことができるよう各種施策に取り組んでまいります。

市民の皆様がご健勝で幸多き年となるよう心からお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

新年のご

砂川市議会議長 水島 美喜子



新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、それぞれの感慨や抱負を胸に、新たな年をお迎えになられたことと議員一同心からお喜び申し上げます。また、日頃より議会活動に対するご厚情とご指導を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、一昨年に引き続き国を挙げて新型コロナウイルス感染症対策に取り組んだ1年でありました。

市としても、感染防止に向けたワクチン接種の実施や各種啓発活動、大きな打撃を受けた市内の経済に対する対策などが提案され、市議会における議論を経て各種施策を展開してまいりましたが、まだまだ終息には至らず、今後の状況を注視していかなければならないものと考えております。

そうした中、昨年5月には市役所新市庁舎の開庁に合わせ、バリアフリーに配慮され自然光を取り入れるなどの明るい造りへと生まれ変わった議場も供用開始となりました。新議場の開場に伴い、令和3年第2回市議会定例会からは、市民に開かれた議会の実現に

向け、インターネットによる本会議および特別委員会の模様の動画配信も開始したところでございます。

また、今後10年間のまちづくりの中長期的な展望を示す「砂川市第7期総合計画」が令和3年度からスタートいたしました。現下の人口減少と少子高齢化の進行による社会経済の変化や人々のライフスタイルの多様化など、これまでと違ったきめ細やかな対応が必要とされる中、第7期総合計画では、目指す都市像を「自然に笑顔があふれ 明るい未来をひらくまち」として、市民の皆様が生活に対する安心感や日々の幸せから笑顔が絶えないまちとなるよう取り組みを進めていくこととしております。

市議会といたしましても、市民の皆様がまちへの誇りと愛着を育み、「ずっと住み続けたい」と思えるような持続可能なまちづくりに向け、議会の果たすべき役割と責務を自覚し、議員一人一人が市民の皆様の多様なニーズをしっかりとくみ上げて市政運営に反映させ、活発で分かりやすく、皆様に期待される議会となるよう全力で取り組んでまいります。

年頭にあたり、今年が明るく希望の持てる年となりますとともに、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。

本年もよろしく

お願い申し上げます

令和4年 元旦

砂川市議会議長一同

